

指定管理施設(サンホーム滝呂)事業評価表  
滝呂老人福祉センター事業分

項目	区分	具体的内容		目標・ねらい		年度評価		平成26年度の実施状況		平成27年度の実施状況		取組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価	
						H26年度	H27年度	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)		
いきがいきづくり、 教養講座運営事業	1	パソコン教室	定員	回数	実施日	ねらい いきがいきづくりとして就業や生活に役立つ技術を身につけてゆく。			実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	●27年度は応用コースを2期実施。前年『基礎コース』を受講した方を中心に、前期8人、後期9人受講。上級者向けであるため延べ人数は少ないが、通常テキストに加え、講師がクラスレベルに合わせた教材を準備くださるなど手厚く、途中辞退や長期欠席者もなく、満足して受講いただけた。
		ワード・エクセル応用	10	24	4~9月毎週水曜日		24	299	24	194			
		ワード・エクセル基礎	10	24	10~3月毎週水曜日		24	206	24	215			
		小計		48			48	505	48	409			
	趣味教養の教室	定員	回数	実施日	ねらい 趣味や教養の向上を目的とするとともに、楽しく充実した生活が送れるよう、仲間作りの場を提供する。			実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	●手芸をやりたい方々に人気。季節の飾り物を中心に実施。継続会員の高齢化で人数が減っていたが、講師が各自レベルに合わせて指導を工夫し、受講生が12人から15人に増加。長年受講されている方々が新人の方に教えるなど雰囲気も良く、休まず楽しく受講いただけている。	
	マクラメ教室	15	24	第1・3火曜日		23	290	22	315				
	ペン習字教室	15	24	第2・4水曜日		23	308	23	436				
	歌声教室	50	12	第2火曜日		12	509	11	537				
	セラリーナ教室	10	24	第2・4火曜日		24	214	24	232				
	はなまる編み物教室	12	12	第1金曜日		12	119	12	118				
												●新規受講生が定着しない教室だったが、ロコミやPRで、新規9人、15人定員のところ23人受講(うち男性5人)、キャンセル待ちとなった。個人の希望やレベルに合わせ、ボールペン、筆ペン、万年筆などを懇切丁寧に教えてくださる講師が人気。長年の受講生も新規受講生に慣れ、和気あいあいとした雰囲気となっている。	
												●PRとロコミにより、受講人数が大幅に増加(前年50人から72人に増加)。元気で明るく工夫もある音楽療法士の講師で、月に一回の楽しみ、と60代から90代まで幅広く受け入れられている。年一回の秋まつりでの発表は、セラリーナ教室とコラボするなど、他教室とも交流。発表が意欲へつながっている。今年度から市役所指導により、小学校長期休暇中を休みとしたため、回数は11回に減った。	
												●参加者10人から11人に増加。滝呂発祥の楽器、ということで、イベント発表やデイサービスへの慰問活動も精力的に行い、やりがいにつながっている。また、歌声教室とのコラボも4月から計画して半年練習し、秋祭りで発表することも意欲につながっている。休みも少なく安定した教室となっている。	
												●各自レベルに合わせた指導と、講師が持つ多量の資料から、各自希望のものを教えてもらえ、また、実用できる物を作成できるため、喜ばれている。講師の気さくさとわかりやすい指導で、和気あいあいとしたクラスになっている。参加者は高齢化しているが、月一回の教室に通うことと、自宅での制作活動が意欲につながっている。	

項目	区分	具体的内容		目標・ねらい		年度評価		平成26年度の実施状況		平成27年度の実施状況		取組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価	
						H26年度	H27年度						
いきがいづくり、 教養講座運営事業	1	園芸教室	20	4	6/2・9/1 12/1・3/1	趣味や教養の向上を目的とするとともに、楽しく充実した生活が送れるよう、仲間作りの場を提供する。			4	88	4	76	●受講希望者が多く抽選で21人受講。講師のご厚意で、安価で季節に合った寄せ植えと技法を受講でき、人気が高い。流行りも取り入れながらの内容で、飽きが来ない、もっと回数を増やしてほしい、などの希望もあり、評判を得ている。
	初心者健康麻雀教室A	12	24	第1・3月曜日	21		231	24	234	●人気が高く、2クラスに分化し、初心者を中心として開講。11人中5人が男性。『健康的で綺麗な(飲まない吸わない賭けない麻雀』を教えて頂き、初心者の女性も入りやすい。『脳トレに最適』と喜んでいただいている。全体的に60代が中心で、団塊の世代の獲得につながっている。			
	初心者健康麻雀教室B【新】	12	24	第2・4木曜日				24	293	●人気により分化して中級レベルを中心に開催。13人中11人が男性と、男性利用者獲得に繋がっている。高齢(80代中心)クラスだが、認知症予防、閉じこもり予防として家族から申請された方が多い。年度末には『おさらい会』という大会も実施。上達具合を確認でき、意欲にもつながった。			
	やさしい川柳教室	15	24	第1・3月曜日	23		109	17	103	●受講生が6人から9人に増加。少人数クラスではあるが、文芸祭に出品した大半が受賞するなど、質の高い教室内容。受講生も熱心に受講されている。講師の病休で回数は少なくなったが、受講生の強い希望と講師の熱意で、継続することができた。			
	男塾 料理入門編	8	12	第4木曜日	11		68	12	77	●男性対象教室。使用場所の都合上、定員8人。仕事の都合等でやめる方もあったが、途中入会もあり、男性同士気軽にできると好評。(総数11人)だしの取り方や包丁の使い方など料理の基礎から、家にあるもので簡単にできる手抜き料理など実施。『自宅ではなかなか実践できないが、ここで作ることが楽しみ』と、喜ばれている。チーム分けしての『料理対決』や『おつまみ作り』等、男性の好奇心をおおるような、飽きの来ない工夫をして好評を得ている。			
	男塾 蕎麦打ち編	8	6	6~8月	6		39			講師都合が合わず、開催なし。代わりとして、工作教室、運動教室を企画。			
	男塾 工作編【単発】【新】	8	1	8月11日				1	7	●段ボールを組み合わせて『段ボール武将』を作成。『玄関に飾って家族に褒められた』、『孫が喜んだ』と好評だった。『もう少し手の込んだものを作りたい』との希望もあったため、今後講師を頼むなど検討中。			
	男塾 運動編【単発】【新】	8	1	2月5日				1	8	●『女性と一緒に運動は気恥ずかしい』の声から、男性限定で運動教室を開催。機能重視、即効性のある運動で興味を持ってもらえ、28年度継続開催へつながった。			
	小計		192					159	1,975	175	2,436		
	計		240				13	14	207	2,480	223	2,845	

項目	区分	具体的内容		目標・ねらい		年度評価		平成26年度の実施状況		平成27年度の実施状況		取組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価	
						H26年度	H27年度						
						定員	回数	実施日	ねらい	実施回数(回)	参加延べ人数(人)		実施回数(回)
自立生活維持支援事業	1	運動教室											
		元気印健康教室	15	10	第2月曜日	健康増進や体力づくりを行うことによって、自立した生活が維持できることを目指す。			10	115	10	115	●体の内・外から健康をサポートし、健康で楽しい毎日を目指し開催。包括支援センターや専門講師と連携を取りながら実施し、人気の高い内容を新規教室につなげている。『ヨガ』や『ノルディックウォーキング』など人気の教室の他、『イクメンと脳トレ・筋トレ』『歩き方教室』など新規内容も実施。楽しみながら自宅でもできる運動で、健康作りに生かしていただく。単発受講も受け付け、興味のある方に気軽に受けてもらえるよう工夫をしている。(『回数を増やしてほしい』と希望があり、28年度は月2回に増加が決定)
		簡単筋力アップ体操教室	35	20	第2・4月曜日				21	468	19	515	●1時間15分の間に、リズム体操や筋トレ、バランスディスク、ストレッチなど、様々な運動を行うことで飽きずに楽しめる内容で実施。市役所の指導により、小学校長期休暇中はお休みとなった事により、実施回数は減ったが、他のクラスでは物足りない60代の若年層に特に好評を得て、前年29人を超える37人が受講された。
		バランスボール教室	30	48	毎週木曜日				48	1,502	47	1,532	●長年継続教室で人気が高く、35名定員のところ、50人の申し込み、抽選で37人受講(最終総数41人受講)。講師の目配りや声掛けも細かくあり、楽しく受講いただいている。小学校長期休暇中は区民会館で『バランスディスク』を実施。休まれる方も少なく、『姿勢が綺麗になった』『足の運びがよくなった』など効果もあり喜ばれている。
		太極拳教室	20	21	第1・3月曜日				21	455	20	332	●男性受講生も受講しやすいと人気が高くなり、23人中6人が男性で、団塊の世代の受け皿ともなっている。女性は、60代前半から80代後半まで幅広い年齢に人気があり、『どの年代にも無理がない』、『講師が懇切丁寧』、とロコミから受講生が増えている。
		レッツトライ整体操教室	15	11	第1・3月曜日				21	216			●受講数が停滞していた為、26年度末で終了とした。(27年度からピラティス教室へ変更)
		ピラティス教室A【新】	12	1	4~3月第2・4木曜日				1	13	24	255	●『リハビリが元になっている体操』で、『膝腰が痛い高齢者にも無理がない』と好評を得、お試し教室を経て、新規開催。12名定員のところ、人気が高く、2教室に分化。(16人と12人)さらに、ロコミもあってキャンセル待ちの状態。他教室の少しきつめの運動が難しくなってきた方々の受け皿ともなって好評。 ※26年度に行った教室を新規継続教室とした
		ピラティス教室B【新】	12	1	4~3月第2・4木曜日						24	211	
		小計		112					122	2,769	144	2,960	
		相談事業	定員	回数	実施日	ねらい			実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	
健康相談【新】		12	第4火曜日 午前	包括支援センターの職員(看護師)による健康指導・相談、介護保険などの相談。血圧測定を行う。					12	133	●利用者からの要望で、27年度から午前中に時間変更した。故障していた血圧計を新規購入したことで、利用人数は減ったが、看護師に直接相談できる時間であるため、継続した健康管理や介護予防等の相談をされる方は多かった。		

項目	区分	具体的内容	目標・ねらい		年度評価		平成26年度の実施状況		平成27年度の実施状況		取組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価			
					H26年度	H27年度								
事業 自立 生活 維持 支援	1	健康相談	/	12	第3水曜日 午後	包括支援センターの職員(看護師)による健康指導・相談、介護保険などの相談。血圧測定を行う。			12	177	11	84	●午前への時間変更に伴い、26年度までの午後開催を一旦廃止したが、午後の利用者から継続してほしいと要望があり、5月から再開。少人数の利用ながら、継続的に相談、健康管理の血圧測定をされる方がある。	
		小計		24					12	177	23	217		
		計		136				15	15	134	2,946	167		3,177
多 世 代 交 流 事 業	1		定員	回数	実施日	ねらい			実施回数 (回)	参加延べ人 数(人)	実施回数 (回)	参加延べ人 数(人)	●児童センターとの合同事業。初めて夕方から夜の開催(15～19時)とした。『伝承遊び』や『映画会』『飲食販売』、学習館に協力を仰いだ『昭和初期の多治見の写真展示会』等を行い、参加者数を大幅に増やすことができた。  ●多世代交流事業として実施。区民会館と協力し、『滝呂区文化祭』と同時開催し、参加者と収入の増加につながった。教室発表や、児童センター一輪車クラブ発表、優が丘やなごみの杜にも協力いただき飲食物販売、『土岐高山城戦国武将隊』のステージなど好評を得た。また、『セラリーナ教室』『歌声教室』のコラボは、受講生の意欲へとつながった。(昨年延べ人数は飲食販売延べ人数。今年度は来場者数を計算しているため、人数差あり)  ●一輪車クラブやセラリーナの演奏会、バザー・飲食物等販売や遊び・工作のコーナー、腹話術やうながっぱのステージ、似顔絵コーナーを実施。民生委員や児童センター、老人センター利用者及びサークル等にボランティアスタッフをお願いし、地域交流事業と、シニアボランティアの発掘としても有意義となった。(秋祭りと同様の計算方法で人数差あり)	
		ふれあい滝呂湯と昭和を楽しもう	/	1	8月28日	子ども・高齢者・障がい者等誰もが参加できるような事業を開催し、多世代交流や利用者間交流を図る。			1	198	1	260		
		ふれあい秋まつり (共同募金配分金事業)	/	1	10月17日				1	688	1	500		
		ふれあい春まつり (共同募金配分金事業)	/	1	3月12日				1	500	1	450		
		小計		3					3	1,386	3	1,210		
		単発事業	定員	回数	実施日	ねらい			実施回数 (回)	参加延べ人 数(人)	実施回数 (回)	参加延べ人 数(人)		●卓球大会は、児童センターと合同開催。児童対高齢者のトーナメント戦で、チーム内協力して白熱。2年連続老人センターが優勝しているため、子どもたちが『今年は勝つぞ!』『がんばって練習しよう』と一年間練習するなど、年間を通して複合施設の利点を生かした交流ができた。  ●高齢者にはハロウィンの理解・認識が薄く、参加費を取っての開催は参加者が十分集まらない、と判断し、27年度はデイサービスと児童センターのみの交流に変更。(老人セ11 デイ26児童セ45) 代わりに、「新年お茶会」を企画し開催。  ●運動会は、デイサービス、児童センターと合同で実施。各センターの特性にあった運動やレベル設定、どの世代も楽しめる競技を対抗戦で行い、『幼児の頑張る姿を見るのが楽しみ』と毎年の交流を楽しみにしていただけにいたる。
		児童センター合同 卓球大会	/	1	3月30日	子ども・高齢者・障がい者等誰もが参加できるような事業を開催し、多世代交流や利用者間交流を図る。			1	29	1	36		
児童・老人・デイ合同 ハロウィンパーティ	/	1	10月				1	82	/	/				
児童・老人・デイ合同 運動会	/	1	11月20日				1	67	1	63				

項目	区分	具体的内容	目標・ねらい		年度評価		平成26年度の実施状況		平成27年度の実施状況		取組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価		
					H26年度	H27年度							
多世代交流事業	1	児童合同 花もち作り	1	12月24日	子ども・高齢者・障がい者等誰もが参加できるような事業を開催し、多世代交流や利用者間交流を図る。			1	54	1	43	●花もち作りは、サークル『さくらの会』にボランティアいただき、児童センターと合同で実施。幼児連れ親子や一人で作ることが難しい方の手伝いを、早く終わった方やボランティアが行い、和気あいあいと実施できた。また、小学生に、各センター用の大きな花もちを作ってもらい飾ることで、多世代交流と、伝統行事を伝える場とすることができた。	
		節分豆まき	1	2月3日				1	105	1	116	●節分豆まきは、滝呂保育園との最後の交流の場となり、児童センター、うさぎの会と合同で実施。滝呂保育園の出し物やプレゼント、うさぎの会が鬼になる恒例行事などを楽しみにされている方も多く、盛況だった。次年度は滝呂保育園閉館に伴い、開催しない予定。	
		児童・老人・デイ合同 新春お茶会【新】	1	1月6日						1	84	●新規開催の『新春お茶会』は、大正琴サークルに『演奏』、『お抹茶立て』をさくらの会(手芸サークル)や小中学生ボランティアが活躍。年明け早々にも関わらず多くの参加者にお越しいただき、また年代問わずボランティア参加を促せた。 (老人セ41デイ21児童セ22)	
		児童合同 盤上ゲーム会	1	8月20日					1	24	1	29	●囲碁サークルや利用者へ協力をお願いし、小学生と『囲碁・将棋・オセロ』大会を実施。高齢者が小学生に教えたり勝負で盛り上がった。その後、長期休暇中に、子どもたちが老人センターで囲碁を教えてもらう交流につながった。(※『教室参加児童』参照)
		さくらまつり	1	4月13日					1	124	1	60	●地域が実施する『さくらまつり』に、例年通り『ストリート囲碁』『うさぎの会飲食販売』『セラーナ発表』で参加。囲碁に子どもが参加するなど、楽しんでいただけた。(昨年度実績は、児童センタークイズ大会の人数込み)
		教室参加児童	1	7月～3月						17		60	●遊戯室を利用する体操教室や娯楽室での『囲碁』などに、小学校等の長期休暇中、希望する児童と一緒に参加してもらった。受講生が児童に教える姿もあり、特にバランスボール教室は人気が高く、小学生対象のバランスボール教室開催にも繋がった。
		母親クラブ合同折り紙教室【新】	1	8月18日							1	22	●高齢者と関わる機会がほしいという母親クラブとの話から実現。夏休みを利用し、きらめきクラブと合同で『折り紙金魚』を制作。難しいところを教え合ったり、和気あいあいと楽しめた。(※きらめきクラブにはカウントせず)
		母親クラブ合同料理教室【新】	1	3月29日							1	23	●夏の合同行事が好評だったため追加開催。『変わりミニアメリカンドッグ』を作成。幼児にも簡単にでき、家でも簡単にできる、と好評。夏の合同行事とともに、28年度継続開催につながった。(※きらめきクラブにはカウントせず)
		小計			11				7	502	9	536	
計			14			14	14	10	1,888	12	1,746	—	

項目	区分	具体的内容		目標・ねらい		年度評価		平成26年度の実施状況		平成27年度の実施状況		取組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価	
						H26年度	H27年度						
						回数	実施日	ねらい	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)		参加延べ人数(人)
地域交流事業	1	出前教室	定員	回数	実施日	ねらい			実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	<p>●市之倉では、地域福祉協議会と協力して開催。昨年までの公民館開催では、参加者数が伸びなかったため、ひまわりサロンと協力して実施。体操を中心に実施し、若い方から80代後半の方まで参加され、好評。実施内容を気に入っていただけ追加依頼され、大幅に参加者数と実施回数を増やすことができた。『7-2集会所』では、車でみえる60代の方などあり、教室参加につなげることができた。また、7-2集会所は今後サロンに発展できるよう支援している。</p> <p>●多悠連『愛友会』と児童センターと合同で毎年実施。高齢化で参加者数が減ってきたが、子どもとの交流を楽しみにされ、手作りのコマや折り紙細工を準備くださるなど生きがいづくりと意欲につながっている。レクリエーションやパフェ作りで交流し、『こんなに笑ったのは久しぶり』と喜んでいただいた。</p> <p>●多悠連『百寿の会』、児童センターと合同で実施。百寿の会提案で『地域に子どもが少ないから』と、TES集会所からコモン集会所へ場所移動。高齢化で歩いてくることができている方が減っているが、年一回の子どもとの交流を楽しみにしてくださっている。</p> <p>高齢化の為、26年度でひまわりサロンを解散、終了。</p> <p>●地域の民生委員や有志の協力で準備等も手伝ってください、憩いの場となっている。閉じこもりがちな方、一人暮らしの方を誘い、新規参加者も増えている一方、高齢化で来られなくなる方も多い。体力や得手不得手に関係のないレクリエーションでの勝負や歌を好まれ、男性参加者も増えている。ひまわりサロンへ移行できるようサポートしている。</p> <p>●40区民生委員や福祉委員、多悠連、大和幼稚園と協力し、地域の高齢者を対象に、センター紹介と折紙講座を実施。その後、センターでの行事や教室を知っていただく良い機会となり、参加に繋がっている。</p> <p>●『音楽療法』や『季節の話』などで実施。90代が大半で、座ることがやっとの参加者もいるが、歌を歌うことで嚥下機能の改善や表情筋の運動にも繋がりが、好評を得、<b>回数を倍増</b>することができた。</p>
		①市之倉7-2集会所(10/21・2/22・3/28) ②市之倉東公民館(なでしこサロン)(6/15) (市之倉地域福祉協議会共催)		2	6月15日 10月21日 2月22日 3月28日	教室の紹介をし、利用者の拡大を図る。また、地域の、センターまで来ることができない方たちとの交流を図るほか、ひまわりサロン、老人クラブ等の支援を行う。			2	19	4	104	
		グリーンビレッジ滝呂台 (多悠連 愛友会)		1	7月19日				1	23	1	23	
		滝呂台コモン集会所 (多悠連 百寿の会)		1	2月7日				1	25	1	18	
		坂上サロン (ひまわりサロン 坂上10丁目お茶の会)		1	10月				1	11			
		笠原森下センター (笠原高齢者支援センター)		6	5月13日 7月1日 9月4日 11月6日 1月15日 3月5日				6	140	6	139	
		40区		1	10月18日				1	99	1	100	
		坂上サロン (ひまわりサロンひだまりサロン)		1	5月25日 7月27日 8月24日 3月9日				2	47	4	95	
小計		13					14	364	17	479			

項目	区分	具体的内容		目標・ねらい		年度評価		平成26年度の実施状況		平成27年度の実施状況		取組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価	
						H26年度	H27年度	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)		
地域交流事業	1	単発事業	定員	回数	実施日	ねらい			実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	
		包括支援センター合同講演会	/	/	10月29日	身近な地域で健康講座や季節行事を行い、地域の仲間づくりや閉じこもりを予防する。			1	17	1	50	●合同講演会は、『消費者被害講演会』と題し、寸劇を交えてわかりやすく実施。受講生が多い『歌声教室』の後に行うことで参加者を増やすことができた。
		懐かしの映画会	/	/	2月18日				1	25	3	77	●『懐かしの映画会』は、昭和初期の映画を実施。「若い頃を思い出した」と喜んでいただく事が出来た。普段利用されない方々の参加が多く、新規利用者獲得につながっている。
		タオル体操	/	8					8	66	/	/	●高齢者支援センターの3月廃止に伴い、26年度で終了。参加者は、きらめきクラブやピラティス教室などに参加され、見守りや健康維持は継続できている。
		ウィンナーの飾りきり教室【新】	/	/	12月18日				/	/	1	20	●企業との提携による教室。地域還元ボランティアとして全国で同教室を実施する企業側も、高齢者のみの教室は初めてとなり、定員を少数にしての開催。キャンセル待ちがでる程人気となった。飾り切りに縁のなかった参加者も『孫の運動会や誕生日に作りたい』等喜んでいただけた。
		デイサービス合同敬老会【新】	/	/	9月11日 9月12日				/	/	1	107	●デイサービスと合同で『ミナモ劇場』『フレアショー』『消防音楽隊』鑑賞を実施。「(フレアショー)初めて見た」「よく笑った」と喜んでいただけた。
		デイサービス合同クリスマス会【新】	/	/	12月25日				/	/	1	47	●デイサービスと合同で『大正琴とマジックショー』を開催。終了後、プレゼント交換を行った。階が違うためか、なかなか触れ合う機会がなく偏見もあった両センターだが、交流事業を増やしたことで、デイサービス利用者の老人センター利用(マッサージ器)や、老人センター利用者がデイを訪ねて会話するなど、日常の中での交流にもつながった。
		小計		8					10	108	7	301	
		計		21				14	15	24	472	24	780
個人利用	1		定員	回数	実施日		ねらい			実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)
		浴場	/	/	祭日と臨時休館日を除く月～金曜日	個人でも気軽に安心して利用できるような仲間作りの場の提供をする。			244	11,749	244	11,885	●浴場・和室(娯楽室)利用は、長年の継続利用者の高齢化で入院・死亡・転居などが多く、世代交代の時期となっているが、毎月のおたよりや教室でもPRすることで、団塊の世代など若年層の新規利用者を多く獲得できた。(27年度新規登録者63人) 浴場利用者の割合は、6割前後が男性となっており、夫婦での利用者も多い。
和室・マッサージ器使用	/	/	祭日と臨時休館日を除く月～土曜日				294	8,456	295	9,309	●和室利用は、マッサージ器・ヘルストロン利用だけでなく、テレビを見ながらくつろいだり、歓談したり囲碁を行ったり、と交流スペースとなっている。 和室・マッサージ器等利用者の割合は、7割前後が女性となっている。		

項目	区分	具体的内容		目標・ねらい		年度評価		平成26年度の実施状況		平成27年度の実施状況		取組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価	
						H26年度	H27年度						
個人利用	1	血压計			随時			119	1,045	255	4,170	●故障して中止していた血圧計を、5月末に新規購入。入浴前後や毎日の健康管理をさせていただけるよう、以前の『2階廊下』ではなく、1階老人センターに設置。入浴や教室前後、体調チェックとして定期的にご利用いただけるようになった。	
													土曜和室利用者
		小計				706	21,262	846	25,537				
		計	0			10	10	706	21,262	846	25,537	—	
老人クラブ支援	1		定員	回数	実施日	ねらい			実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	●滝呂台の老人クラブに、『移動老人・児童センター』として伺い、運動の提供と、児童との交流を行った。(地域交流事業内『出前教室』に記載。7/19愛友会・10/18 40区・2/7百寿の会)その際、サンホーム滝呂のPRなどを行い、その後娯楽室や浴場、行事参加へとつなげることができた。
		施設利用のPR			随時	老人クラブの事業が円滑に行われるように連携をとり支援していく。			2	48	3	141	
		小計		0					2	48	3	141	
		計		0			10	13	2	48	3	141	
独自事業	2	介護予防教室	定員	回数	実施日	ねらい			実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	●二次予防運動事業として半期2回実施。80代後半から90代半ばまでの高齢クラスだが、体力測定や身体測定等で身体機能の管理を行い、看護師、運動指導員やボランティア等の付き添う中、リズム体操やボールなど道具を使った運動で機能維持・向上を目指す。『教室に参加することで機能維持でき一人暮らしができています』『ここに来ることが楽しみ』と参加者には好評を得ている。高齢化しているため、持病の悪化や怪我で休止中が2人いるが、年度内からの新規参加者を3人増やすことができ、参加者7人(休止中入れ9人)と増加した。
		いきいき教室		48	毎週月曜日	要介護状態となることを予防し、運動機能低下の防止・向上することを目的とする。			51	460	51	457	
		小計		48					51	460	51	457	
		その他の教室	定員	回数	実施日	ねらい			実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	
		きらめきクラブ		36	第2・4金曜 第3火曜	仲間と楽しく料理作りを行うことによって、料理と栄養に関する知識の向上を目指す。団塊の世代の男性の趣味教養を高める。			36	592	35	576	
小計		36					36	592	35	576			

項目	区分	具体的内容		目標・ねらい		年度評価		平成26年度の実施状況		平成27年度の実施状況		取組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価		
						H26年度	H27年度							
独自事業	2	サークル	定員	回数	実施日	ねらい			実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)		
		パソコンサークル			第1・3金曜日	いきがいつくりとして就業や生活に役立つ技術を身につけてゆく。			25	221	24	171	●パソコンサークルは、パソコン教室卒業生の受け皿となっているが、病休等増え、参加者数は減っている。生徒の疑問ややりたいことを反映して精力的に授業を行っている。	
		気軽に真向法サークル			第1・4火曜日				21	130	23	142	●真向法サークルは、参加者同士で教えあい、和気藹々と実施。軍歌など高齢の方ほど馴染みのある歌を歌いながら、体に無理のない体操ができる、と喜ばれ、新規参加者も増えた。	
		さくらの会			第1水曜日				11	125	11	143	●さくらの会は、参加者同士教えあい、教室参加を励みにされている方もあり、生きがいつくりの場となり、参加者も増加。(制限によりキャンセル待ちあり)ボランティア活動も活発で、イベント時の教室開催やスタッフなど、積極的に頑張っており、シニアボランティアにも繋がっている。	
		大正琴サークル			第2・4木曜日				22	189	23	200	●大正琴サークル、書道サークル、俳句サークルは、発足から年数も経ち、高齢化による人数減少があるが、会員募集を行ったり、地域のイベントや作品展等での発表を精力的に行っている。	
		書道サークル			第1・3木曜日				24	174	24	140		
		俳句の会			第2金曜日				12	122	11	107		
		囲碁			随時				244	1,624	243	1,591		
		小計			0					359	2,585	359	2,494	
		ひまわりサロン	定員	回数	実施日	ねらい			実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)		
		うさぎの会		12	第3火曜日	季節に合わせた食事と関係機関・ボランティア等と連携をとり、身近なテーマの講習、演芸等楽しい時間を過ごしていただく。			12	1,031	12	1,055	●ひまわりサロン活動として長年継続。老人センターは、講師や一芸団体の紹介、教室発表、事務局手伝いなど連携をとっている。月一回の機会を楽しみにおしゃれをして出かけてみえる方が多く、情報交換や安否確認の場ともなっている。口コミで新規参加も、年々増加。地域の団体発表や、包括支援センターの『認知症の話』・『警察官の防犯の話』など勉強会も行って、充実している。	
		小計			12					12	1,031	12	1,055	
		計			96				13	12	458	4,668	457	4,582